

平成 14 年(ワ)第 19276 号・平成 15 年(ワ)第 6732 号・平成 16 年(ワ)第 104 号

原 告 シヤムスリほか 8396 名

被 告 国ほか 3 名

証 拠 説 明 書
(甲 B14 ～甲 B18)

2004 年 3 月 11 日

東京地方裁判所民事第 49 部合議係 御中

原告ら訴訟代理人

弁護士 大 口 昭 彦

同 古 川 美

同 浅 野 史 生

同 河 村 健 夫

同 籠 橋 隆 明

同 奥 村 秀 二

同 小 島 延 夫

同 幸 長 裕 美

同 沙 々 木 睦

同 島 村 美 樹

同 松 浦 由 加 子

【甲 B14 号証】

標 目 リマプルコタ県におけるコト・パンジャンダム水力発電所ダム貯水に関する野生動物保護指揮局・部局による野生動物保護活動の結果について（写し）

作成年月日 1997 年 9 月

作 成 者 インドネシア共和国森林省西スマトラ州局西スマトラ自然資源保護室

立証の趣旨 本件ダム周辺地域における野生動物の種類・数・生態等

【甲 B15 号証】

標 目 コトパンジャン水力発電所事業環境管理計画（写し）

作成年月日 1988 年 3 月

作 成 者 被告東電設計

立証の趣旨 甲 B14 号証と同様。

【甲 B16 号証】

標 目 ビデオテープ（写し）

作成年月日 2002 年 7 月 30 日、2002 年 9 月 5 日

作 成 者 TBS、テレビ朝日

立証の趣旨 ① 2002 年 7 月 30 日 TBS の報道番組「ニュース 23」において報道されたものであり、本件ダム建設による被害の全体像等を立証する。

② 2002 年 9 月 5 日テレビ朝日の報道番組「ニュースステーション」において報道されたものであり、本件ダム建設による被害の全体像等を立証する。

【甲 B 17 号証】

標 目 インドネシア共和国コタパンジャン水力発電所開発計画事前調査報告書（写し）

作成年月日 1981 年 10 月

作 成 者 被告 JBIC

立証の趣旨 被告 JBIC が 1981 年 9 月 21 日～10 月 8 日までの間、北電興業(株)の社員 2 名とともに行った本件ダム建設計画に関する事前調査活動の内容等

【甲B 18号証】

標 目	本件ダムに関する公電及び決裁書
作成年月日	1984年4月5日～2001年11月30日
作 成 者	被告国（外務省）
立証の趣旨	① 公電 本件ダムに関して在インドネシア大使と外務省（外務大臣）との間でなされた連絡の内容等。 ② 決裁書 本件ダムに関して外務省が下した決済の内容等。